

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報

ならは

2024 JUN. 第653号

6

表紙PHOTO: 檜葉小学校 田植え体験

特集

檜葉で米作りを続ける理由

こどもたちの新学期生活!!



そんな状況を聞いて、「荒れていく田園風景をほっておけなかった」という気持ちが一番にありましたね。ちょうど定年のタイミングとなり、地域の担い手になれればと思います。

「私がやるからほ場整備に協力してほしい」と一軒一軒まわって、今の広さの田植えを行うことにな

●何歳まで続けようと思っ
ていますか？
下繁岡の田植えを始めるとき、
70歳まではやろうと思っ



●今後も地域の風景を守るため頑
張ってください！ありがとうございます！

りました。
●九町というのだいぶ大きいと思
いますが、猪狩さん一人で行っ
ているのですか？
さすがに一人では大変なので、
近所の知り合いに声をかけて私
も含め3人で行っています。
2人とも「地元のためなら」と
田植え・稲刈りを手伝ってくれ
とても助かっています。

●猪狩さんが田植えをする際に何
か気をつけていることはありま
すか？
地域の方の土地を借りていると
いうことで、田植えというより、土
手の草刈りはしっかりとやるよう
にしています。自分の土地を貸し
て草がいつばい生えてたらみつもな
いじゃないですか。年に4回は畦畔
の草刈りをするようにしています。

檜葉で米作りを 続ける理由

下繁岡地区で
米作りを行っている猪狩博美さん。
自分の土地だけでなく、
地区にある多くの土地も耕し、
管理しています。
担い手が減って耕作ができなくなった
田んぼを毎年管理する
その理由を聞きました。



猪狩 博美さん

●猪狩さんはいつから米作りをは
じめたのですか？
平成30年から始めて、今年で7
年目になります。
最初の年は、自分の田んぼ二反
から始まり、今は九町の田植えを
行っています。

※一反…面積を表す農業用語の単位。約
300坪。またはスカイアリーナ
のプール3つ分ぐらいの広さ。
一町…一反の10倍の広さ。約1ヘク
タール。

●田植えを行うきっかけがあつた
のですか？
震災後、下繁岡地区では場整備
がありました。地域の組合も解
散し、耕作する担い手がいません
でした。

た。しかし、その年がもう目の前ま
で来ました。今の体力とかを考え
ても、少なくともあと2〜3年は
できる気がしています。そのあとは
その時になつてみないとわからな
いですね。

最近、自分の父親は何歳まで
やってたかなと考える時があつて、
それは超えたいと思っています。

●地域の田園風景が「こうなつてほ
しい」という思いはありますか？
今の風景を維持できればいいな
と思っています。そのために、役割
を受け継いでくれる人を探してい
ます。

私は米のほかに、甘藷(さつまい
も)を五反ほど、趣味ではブドウ
栽培も行っています。
年を重ねれば自分のところだ
けで精一杯になりますから、その
年を迎えても田園風景が残ってい
ることを祈っています。

長崎県壱岐市から 初の交流職員

今年4月、檜葉町と友好都市を締結している長崎県壱岐市から、初めての相互人事交流として豊島圭裕とよしま けいゆうさんが着任しました。

豊島さんは壱岐市出身で、相互人事交流の募集を聞いて、他の市町村との交流や島外での視点を学びたいと自ら率先して志願しました。

「檜葉町の復興に携わりながら、みなさんに壱岐市のことをもっと知ってもらえるよう取り組んでいきたい。」と、配属先の政策企画課まちづくり係で、ふるさと納税や地域おこし協力隊、7月1日に開催されるイベント「壱岐焼酎で乾杯」の業務に従事しています。



檜葉町消防団が 消防庁長官より表彰

4月21日、檜葉町総合グラウンドで、檜葉町消防団春季検閲式が実施されました。

辞令交付や表彰後、団員115名による統制の取れた通常点検及び分列行進が披露されました。

また、檜葉町消防団は、団員の災害対応及び消火活動等の取り組みが地域防災力の向上に寄与したと評価され、消防庁長官より消防団等地域活動表彰を受賞しました。

なお、表彰状を伝達され、消防知識および技術の向上と活動強化に尽力されていた小薬金重団長は、6月限りで勇退される予定です。



ビーチクリーン を実施

4月21日、地元サーファー有志により、岩沢海水浴場のビーチクリーンが実施されました。

当日は、早朝より約60名が参加し、ポイ捨てされた空き缶、空き瓶などの回収や、海水浴場周辺の草刈り作業等が実施されました。

多くの皆様のご協力により、岩沢海水浴場が一段ときれいになりました。



檜葉の緑を大切に

4月24日、檜葉小学校で緑の少年団結団式が行われました。

緑の少年団は、次代を担う子供たちが緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通じて、ふるさとを愛し、そして人を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的とした団体です。

緑の少年団を代表して6年生の新妻結月にいづま ゆづきさんが檜葉町の自然を大切にしていこうことを誓いました。



天神岬キャンプ場 が大盛況！

今年のゴールデンウィークも天神岬スポーツ公園キャンプ場は大盛況で、土日祝はオートキャンプ場・フリーキャンプ場あわせて90区画が予約いっぱい状態でした。

また、隣接する温泉施設しかぜ荘は東日本大震災以降、最多来客数となり、1日で千人以上の方が訪れていました。

キャンプをしていた方々は焚き火やバーベキューの料理体験や、星空ウォッチングなどの非日常体験を思い思いに過ごしていました。



スカイアリーナに 新たなスタッフ就任

ならはスカイアリーナに新スタッフが就任しました。

新施設長の志田正弘さんからは、「新たなスタッフが加わり、スカイアリーナの温水プールやフィットネスジム、様々な大会やスポーツを開催できるアリーナ施設として、これまで以上に快適にご利用いただけるよう、スタッフ一丸で頑張ってください。どうぞよろしくお願ひします。」と抱負がありました。



向かって左から 松本高子、高橋存行、志田正弘、西丸美紀

天神岬レストラン 新メニュー！

天神岬サイクリングターミナルのレストラン岬のメニューが新しくなりました。

ボリューム満点ながら上品な味に仕上がった自家製のデミグラスソースを使用したハンバーグやたっくさんのエビが入ったとろとろクリームのエビクリームコロッケなどが加わりました。

他にも定番メニューとしてマミーすいとん定食(天ぷらや刺身付き)や休日限定のステーキ重や海鮮重も取り揃えています。シエフ渾身の一品をぜひご賞味ください。



あおぞらこども園では、

【げんきなこども・やさしいこども・がんばるこども】
 の教育・保育目標に向けて、
 様々な特色ある取り組みを行っています。

あおぞらこども園通信

すいとん作りに挑戦!

すいとん研究会の方々と一緒に、すいとんを作りました。
 粘土とは違った触感に興味津々の子どもたち。
 給食時、おわんの中には不思議な形のすいとんもありましたが、とっても美味しかったです。



鯉のぼり救出大作戦!

ポールに絡まり下ろせなくなった鯉のぼり。地域の方のご協力により、無事救出。心配していた子どもたちにも笑顔が見られました。ありがとうございました。



タブレット

指導者の話に真剣な表情を見せた園児。初めてのタブレットに興味を示し、皆、集中して操作していました。5歳児が取り組んでいます。



サッカー教室始動!

5月9日、今年度の最初のサッカー教室はあいにくの天気のため遊戯室での実施となりましたが、主に園庭で実施となります。保護者の方の見学は自由です。



英語遊び

これまでは、3歳児から5歳児までが対象でしたが、今年度は、0歳児からリッキー先生との触れ合い遊びを通して、異文化に触れていきます。



あおぞらこども園 ☎0240-26-0808

あおぞらこども園Instagram <https://www.instagram.com/naraha.kodomoen/>



特産品 開発センターが 1周年記念 イベント

4月27〜29日、道の駅ならはで榎葉町特産品開発センターのオープン1周年を記念した感謝祭が行われました。
 イベントでは、町の新たな特産品である干しいもやゆずポン酢が販売されたほか、さつまいもの詰め放題も行われました。
 ゴールデンウィーク期間に開催されたこともあり、県内外から多くの観光客が訪れ、榎葉の味を堪能していました。



関谷ミサヨさん 100歳賀寿

5月7日、関谷ミサヨさん(営団)が100歳の誕生日を迎えました。
 当日は、県知事、町長、老人クラブ連合会長からの賀状とともに記念品や祝金が贈呈されました。
 長生きの秘訣は、適度な運動をすること。また、好き嫌いや何でも食べ、規則正しい生活をするとのことでした。
 ゴールデンウィーク中には、約30名のご親戚が集まり、お誕生会も開催されたそうです。
 これからも益々お元気にお過ごしください。おめでとうございます。



トヨタカローラいわき 株式会社様から 車いすの寄贈

5月14日、トヨタカローラいわき(株)から榎葉町へ車いす3台が寄贈されました。
 トヨタカローラいわき(株)は社内アルミ資源回収運動にて交換した車いすを地域へ寄贈する活動を行っており、榎葉町へは令和4年度に引き続き2度目の寄贈となります。
 河口利夫社長から手渡され、松本町長は「地域の支え合いのため、町内施設で大切に活用させていただきます」とお礼のあいさつを述べました。
 いただいた車いすは、榎葉町地域活動拠点施設「まざらっせ」、道の駅ならは、榎葉町サイクリングターミナルで活用されます。



有害鳥獣 捕獲隊へ 委嘱状の交付

町長から榎葉町有害鳥獣捕獲隊へ委嘱状の交付が行われました。
 今年度は横田常夫隊長、古市福男副隊長の代表者2名に隊員12名分の委嘱状が交付されました。捕獲隊は町の鳥獣被害防止のため活動しており、昨年度はイノシシ85頭、アライグマ112頭、ハクビシン33頭を捕獲駆除しました。
 今後も安心して暮らせる町づくりのために、捕獲隊は活動します。



スポーツまなびの広場

インターハイ男子サッカー競技が 楡葉町にやってくる!

今年の夏から、全国高等学校総合体育大会(インターハイ)男子サッカー競技が福島県において固定開催されます。

今年度のインターハイ夏季大会「ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024」は北部九州4県(福岡県・佐賀県・長崎県・大分県)・和歌山県・北海道・福島県で開催され、30競技、約27,000人の高校生が参加するスポーツの祭典です。各競技の開催地は全国の都道府県において持ち回りで開催されておりますが、その中でも開催地が固定的に行われる競技は夏季大会のヨット(和歌山県)と男子サッカー(福島県)であり、女子サッカーは2025年まで北海道で開催されることが決定しています。

県内における会場は、浜通り3市町(楡葉町、広野町、いわき市)の5施設。Jヴィレッジを中心に、住鉱エナジーマテリアルNARAHAPITCH(楡葉町総合グラウンド多目的運動場)、広野町サッカー場、ハワイアンズスタジアムいわき(いわきグリーンフィールド)、アロハフィールド(21世紀の森公園多目的広場)が使用され、メイン会場はJヴィレッジとなります。

大会日程は7月26日(金)から8月3日(土)です。当町の住鉱エナジーマテリアルNARAHAPITCHでは7月27日(土)、28日(日)に試合が行われます。大会には全国から52チームが参加し、期間中には大会関係者や応援の方を含めJヴィレッジには約50,000人の来場者が見込まれ、町内にも多くの方が訪れます。



インターハイ男子サッカー競技日程表

● 競技種目別開会式 ● 競技日 ◆ 競技後閉会式

会場地 市町名	競技会場	7月					8月			
		26金	27土	28日	29月	30火	31水	1木	2金	3土
楡葉町	Jヴィレッジ	●	●	●		●	●			
	住鉱エナジーマテリアルNARAHAPITCH		●	●						
広野町	Jヴィレッジスタジアム		●	●				●	◆	
	広野町サッカー場		●	●						
いわき市	ハワイアンズスタジアムいわき		●	●						
	アロハフィールド		●	●						

楡葉町多目的運動場のネーミングライツについて

楡葉町多目的運動場(旧:陸上競技場)が完成し、ネーミングライツ事業の募集・審査の結果、住鉱エナジーマテリアル株式会社が採用され、「住鉱エナジーマテリアルNARAHAPITCH」と命名されました。命名期間は令和6年6月1日から令和7年3月31日までとなります。



●お問い合わせ先/生涯まなび課 スポーツ推進係 ☎0240-25-2492



開室時間:午前9時~午後5時
休室日:6月10日(月)、17日(月)、24日(月)
7月1日(月)



【おすすめの図書】 (一般図書)

『夜明けを待つ』
(一般図書)



『夜明けを待つ』
佐々涼子/著
(集英社インターナショナル)



『おふろのぼうず』
乾栄理子/作、石井聖岳/絵
(ひさかたチャイルド)

著者は、国境を越えて遺体を故国へ送り届ける国際霊柩送還士取材した『エンジェルフライト 国際霊柩送還士』(集英社)や、在宅での終末医療の現場を描いた『エンド・オブ・ライフ』(集英社インターナショナル)などの作品が高く評価されているノンフィクション

佐々涼子/著
(集英社インターナショナル)

『おふろのぼうず』 (児童図書)

乾栄理子/作、石井聖岳/絵
(ひさかたチャイルド)

お風呂に入るとやってくる、風船みたいなタオルのぼうず。これは赤いタオルのタコぼうず。ぶくぶくぶくぶくとやってくる、ふーちゃん足のうらに...しゅわ...「あははははは、くすくすたー!」つきにやってくるのは青いタオルのうみぼうず。大きいタオルのおぼけぼうずも、ぶくぶくぶくぶくとやってくるよ。ぼよん!「うっひゃっひゃっひゃ、おもしろい!」今度は小さいハンカチぼうず。ぶくぶくぶくぶくとおゆのなか。ふーちゃんもいっしょにおゆのなか。お風呂時間が楽しくなる絵本です。みんなのお風呂には、どんなぼうずがやってくるのかな?

新着図書

【一般図書】

- 『日本にレイシズムがあることを知っていますか?』
原由利子/著(合同出版)
- 『60歳からの新しい睡眠習慣』
栗山健一/著(河出書房新社)
- 『栗原家のごはん 一年の食卓』
栗原心平/著(大和書房)
- 『はじめての富士山登山』
マウントフジトレイルクラブ/監修
(メイツユニバーサルコンテンツ)
- 『互換性の王子』 豊井脩介/著(水鈴社)
- 『続きと始まり』 柴崎友香/著(集英社)
- 『一線の湖』 砥上裕将/著(講談社)

【児童図書】

- 『うみはおおきいうみはすごい 海のはなし 新装版』
かこさとし/作・絵(農山漁村文化協会)
- 『せかいあちこちきゅうたんけん 大陸のはなし 新装版』
かこさとし/作・絵(農山漁村文化協会)
- 『どんなくるまにのるでしょう?』
鈴木まもる/作・絵(小峰書店)
- 『せかいでさいしょにズボンをはいた女の子』
キース・ネグレー/作・絵(光村教育図書)
- 『ぼくはなんのほん?』 カロリーナ・ラベイ/作・絵(光文社)
- 『いただきますごちそうさま』
たけうちひろし/作・絵(BL出版)
- 『だるまさんが』(ボードブック)
かがくいひろし/作・絵(プロンズ新社)

【お問い合わせ先】楡葉町図書室(楡葉町コミュニティセンター3階) ☎0240-25-4730(月曜・祝日休館)

おうちでならいざっふ

始めてますか、熱中症対策。

暦の上では、梅雨が始まる(入梅)のは6月10日ですが、今年の梅雨入り宣言はいつ頃でしょうか。「梅雨時」と聞いて連想するイメージとしては、「ジメジメする」「蒸し暑い」「カビが生える」といった事柄が思い浮かぶ方が多いようです。皆さんはどのようなイメージを思い浮かべますか。今回は、高温多湿な梅雨時から増え始める「熱中症」をテーマに、今日から始められる熱中症対策のコツなどもお伝えします。



熱中症とは？

まずは、熱中症とはどのようなものなのか、おさらいしましょう。熱中症とは、高温多湿な環境に、私たちの身体が適応できないことで生じる、様々な身体の不調のことです。体内の水分や塩分のバランスが崩れてしまい、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもり、体温が異常に上昇してしまうことが、身体の不調の原因です。熱中症を引き起こす主な要因には、右図のものがあります。日々の生活の中で、心当たりはありませんか？

熱中症を引き起こす要因	
1. 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・気温が高い・湿度が高い・風が弱い ・急に暑くなった ・冷房を使わずに過ごしている
2. からだ	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者・乳幼児 ・睡眠不足・二日酔い
3. 行動	<ul style="list-style-type: none"> ・激しい運動・慣れない運動 ・長時間の屋外作業

熱中症対策のコツ

誰もが熱中症にかかる危険がありますが、正しい予防方法を知り、日頃の心掛けで防ぐことができます。今から始められる、熱中症対策をお伝えします。

1. 暑さに負けない身体づくり



気温が上がり始める前から、日常的に適度な運動をおこなって、適切な食事、十分な睡眠をとりましょう。
※水分や塩分の制限をされている場合は、医師に相談して、その指示に従いましょう。

2. 暑さに対する工夫



適度な空調で室内の温度を快適に保ち、衣服を工夫することで、熱中症の危険を避けやすくなります。身の回りの熱中症危険度を気にする習慣を身に付けることや、周りの人たちへの気配りも大切です。

3. 暑さから身を守る行動



屋外へ出るときだけではなく、空調設備が整っていない環境で過ごすときには、熱中症の危険から身を守る行動が必要です。適度な水分や塩分の補給をして、こまめに休憩をとりましょう。

誰もが熱中症になる危険があるということは、裏を返せば「適切な対策をとることで防ぐことができる」と考えることもできます。熱中症を正しく恐れることは、皆さん自身が選択すべき熱中症対策を冷静に判断することに繋がります。皆さんの生命を守るのは、皆さん自身です！



ゆず太郎

春の農作業シーズン到来!

～農福連携の取り組み～

今年も農作業が本格化し町内各地のほ場では、田植えや甘藷の苗植え作業が最盛期を迎えています。



説明を真剣に聞く子どもたち (撮影:令和6年5月8日)

農福連携の取り組みとして、町内の大規模水稻法人の苗箱運搬等を福祉分野の方々がサポートしました。

また、檜葉町に令和7年1月に開校予定の福島県立ふたば支援学校の子どもたちが甘藷の苗植え体験を行いました。秋には収穫体験等も予定されています。



連絡先
☎0240-23-6104

檜葉町特産品開発センター1周年記念～感謝祭開催!～

4月27～29日、道の駅ならは物産館において檜葉町特産品開発センター1周年記念感謝祭を開催したところ、県内外から多くの方々にご来場いただき町の魅力と6次化商品をご堪能いただくことができました。

町内産のサツマイモを原材料とした干し芋は感謝の気持ちを込めて「10g増量!」で販売したほか、サツマイモの詰め放題も人気を集めました。

サツマイモは整腸作用や美肌効果も期待でき、「栄養の宝庫」と言われています。



干し芋をはじめとした町の6次化商品

TOPIX 食からはじめる健康づくり～感謝のゆず商品～

町は「ゆずの里再生に」向けて取り組んでいます。好評発売中の感謝のゆずぼんずやドレッシング、ゆず生搾りは町内で収穫されたゆずの果汁がふだんに使用されていますので、ぜひ健康増進等にお役立てください。

ゆずは疲労回復や風邪予防、肩こり解消にも役立つと言われているほか、血糖値の上昇を抑え、血行促進等の効果もあります。



福島県は「健康長寿日本一」を掲げ減塩を推奨していますので、町のゆず商品を毎日の食生活に取入れ減塩にチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。「地元野菜には感謝のゆずドレッシング!」「冷奴には感謝のゆずぼんず」で熱中症と夏バテを予防しましょう!

金婚ご夫婦を受付しています

例年9月に開催の敬老会式典の席上で表彰する金婚ご夫婦を募集しています。
ご夫婦がともに助け合い、力を合わせて家庭を築き社会に貢献されてきた50年間に対し、敬意をもって表彰いたします。お申し込みはお電話または窓口で受け付けしています。

檜葉町主催

- 対象となる婚姻
昭和48年9月16日～昭和49年9月15日
※戸籍上の婚姻によります。
- 申し込み期限／令和6年7月31日(水)
- お申し込み先
保健福祉課 社会福祉係 ☎0240-23-6102

福島民報社・福島県老人クラブ連合会主催

- 対象となる婚姻
昭和49年1月1日～昭和49年12月31日
※事実婚を含みます。
- 申し込み期限／令和6年7月4日(木)
- お申し込み先
檜葉町老人クラブ連合会事務局
(檜葉町社会福祉協議会内)
☎0240-25-4157



檜葉町帰還農業者支援事業

農家の皆さんが、町内で再び営農を始めるために必要な小型の農業用機械や小規模な農業用ハウスの導入費用を助成します。

- 対象者
檜葉町に農地を所有する農業者で、町内において農業経営を再開する意思があり、年間農業従事日数が150日以上となることが確実となる農業者、農業者の組織する団体等とする。
※農業経営世帯1回限りの申請となり、これまでに活用した方は対象外となります。
- 対象経費
①農業用機械購入費
(営農に必要な小型管理機、肥料散布機等)
②農業用ハウス購入費
(小規模なビニールハウス、設置費や修繕費含む)
※補助対象の農業用機械とは、耕作をする田畑の中で作業する機械です。
※草刈り機等は補助対象外となります。

- 事業費上限50万円の3/4以内
(それぞれ毎に補助対象経費の上限額50万円)
例:補助対象経費50万円×補助率3/4=補助金37万5千円
- 申請期間
令和6年4月3日(水)～令和7年1月31日(金)まで
- 申請窓口・お問い合わせ先
農林水産課 ☎0240-23-6104

6月は土砂災害防止月間です

地震や大雨のあとに、急な斜面がとつぜん崩れてくることがあります。
ガケ崩れは速く、強い力で生命や暮らしを飲み込む、恐ろしい災害です。

ガケ崩れはなぜ起きる?

地震や大雨などが原因です。
大雨の後の地震など、いくつかの原因が重なるとさらに危険!



ガケ崩れはいつ起きる?

- 石が転がり落ちてくる ●割れ目ができる
- 水がわき出す

崩れ始めてからでは逃げられません!

- お問い合わせ先
くらし安全対策課 ☎0240-23-6109

コンビニ交付サービス一時停止のお知らせ

コンビニ交付サービスが、メンテナンス作業のため一時停止します。

- 日程／①令和6年7月4日(木) 終日
②令和6年7月19日(金)17:00～令和6年7月22日(月)9:00まで
- 停止内容／●コンビニ交付サービスにかかるすべての証明書の交付
●本籍地利用登録申請
●利用登録状況確認

- お問い合わせ先
町民税務課 戸籍住民係 ☎0240-23-6101

「ツール・ド・ならは2024」のエントリー募集のお知らせ

天神岬をスタート・ゴールとし、町内の観光スポットを周遊する「ツール・ド・ならは2024」の参加受付が開始されました。

- ①受付開始日／令和6年5月23日(木)
- ②申込方法／RUNNET(ランネット)からお申し込みください
- ③参加料／3,000円
- ④開催日／令和6年9月29日(日) 8:00～14:00予定

- お問い合わせ先
産業創生課 ☎0240-23-6105



サステナ通信

檜葉町がサステナブルな町になりますように

SDGsって?

SDGsのSはSUSTAINABLE【持続可能な】のSで、今だけでなく、将来の世代のための環境や資源を壊さずに、今の生活をより良い状態にするための目標です。その目指すべき目標のゴールは2030年です!

2030年のゴールまでにできることって何だろう?

3 すべての人に健康と福祉を

Action

- 自分のため、社会のために健康づくり
- 共助の心で声掛け&見守り

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

Action

- 車の買い替えには環境配慮型を選ぶ
- みんなで集まって過ごしましょう(ウォームシェア/クールシェア)

11 住み続けられるまちづくりを

Action

- 地域の行事に参加して伝統を受け継ぐ
- 日々のコミュニケーションから助け合いの心を育てる

12 つくる責任 つかう責任

いつ食べる? すぐ食べるなら!

てまえどり

Action

- お買い物の際は『てまえどり』
- エコバッグやマイボトルでごみの削減

13 気候変動に具体的な対策を

Action

- 家庭菜園で作った新鮮な野菜を食べる
- 農地や山のお手入れをする

14 海の豊かさを守ろう

Action

- 排水溝は海への入り口、きれいな水を流す
- お散歩ついでにゴミ拾い

こんなことまでSDGs!?

国や町や企業のみならず、一人ひとりが自分以外の人や地球を大事にして生活していくことが一番大切です!
2030年までみなさんはどんなことに取り組みますか?



SDGsについてもっと詳しく知りたいときは→

原子力規制委員会 実務経験者募集

- 受付期間
6月28日(金)まで
- 募集職種
原子力検査官 他
- 求める人材
 - 原子力の運転、保安、検査、設計等に専門性がある方
 - 放射性廃棄物管理・処分に専門性がある方
 - 火災、防災、放射線、電気、機械等に専門性がある方 他



●お問い合わせ先
原子力規制庁人事課採用担当
☎03-3581-3352(代表)



詳しくは原子力規制委員会ホームページへ

木戸川アユ釣り について

木戸川漁業協同組合では、6月29日朝5時から鮎釣りの解禁を予定しています。鮎釣りは遊漁券を購入の上、ルールとマナーを守って行いましょう。



- 漁期/鮎釣り 6月29日～12月31日
投網 8月 1日～12月31日
- 遊漁券/年券 4,000円 日釣り券 900円
中学生券 900円(年券)
小学生券 無料
投網券 6,000円/券

※ヤマメやイワナ、コイ、ウグイ、うなぎなどが釣れたら速やかにリリースしてください。

※釣り糸や釣り針、ペットボトルなど、ゴミは必ず持ち帰りましょう。

※釣り竿が当たらないように釣り人同士で声掛けをしながら釣りを行いましょう。

●お問い合わせ先
木戸川漁業協同組合 ☎0240-25-3414

檜葉町出産・子育て応援給付金について

檜葉町はすべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育て出来るよう、出産育児関連用品購入や子育て支援サービスの利用における負担軽減を図る「経済的支援(出産・子育て応援給付金)」を実施しています。



※面談が難しい場合は、電話にて聞き取りを行います。申請書およびアンケートは郵送します。

◎給付内容

①出産応援給付金(妊娠時に5万円を給付します)

★対象者… 令和6年4月以降に妊娠届を提出した(する)妊婦の方
※妊娠届出後に流産等で出産に至らなかった場合も支給されます。

★申請方法… 妊娠届出時(母子手帳交付時)に申請書をお渡しします。申請に合わせて面談およびアンケートの提出にご協力頂きます。
妊娠届出の申請時に給付金の振込先の口座のコピーを持参してください。

②子育て応援給付金(出産後に5万円を給付します) ※多胎児(双子)の場合は10万円

★対象者… 令和6年4月以降に出生した(する)乳児を養育する方
※原則、乳児と同居する母または父
※出生後面談までに乳児が死亡した場合も支給されます。その際面談は不要です。

★申請方法… 赤ちゃん訪問(出産からおおむね2か月後にご自宅を訪問)の際に申請書をお渡しします。ご自宅での面談とアンケートにご協力頂きます。

◎原発事故による避難のため、 居住する市町村に住居票がない方

避難先等の檜葉町以外の市町村で母子手帳の交付を受けた方は、避難先市町村へお問い合わせください。支給対象とならなかった場合にはお手数ですが檜葉町こども課にご連絡ください。

◎給付金の受け取り方

申請時に指定された銀行口座へ給付金を振り込みます。

★応援給付金の支給にはアンケートの回答が必ず必要になります。

申請書の提出のみでは応援金の支給が出来ません。

こども家庭庁より、特別な事情により支給申請が出来なかった場合の猶予期間が「対象児童が3歳に達する日」から「対象児童が1歳に達する日以後の最初の3月31日」と改正がありました事をお知らせします。

●お問い合わせ先/こども課 ☎0240-23-5515

国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険の保険税(料)・ 一部負担金が段階的に震災前の負担に戻ります



東日本大震災・原発事故に伴い継続されてきた減免措置につきまして、国の決定に伴い、檜葉町では下記のとおり、震災前の負担に戻ります。

項目	震災前の負担に戻る時期	令和6年度	令和7年度	令和8年度
保険税(料)		1/2減免		減免終了(全額負担)
一部負担金(利用者負担)		全額免除	全額免除	

※一部負担金(利用者負担)の免除措置は、令和8年3月末で終了します。

令和6年度より、国民健康保険・後期高齢者医療・ 介護保険の保険税(料)の年金からの特別徴収が始まります

令和6年10月より、上記の減免措置に基づき年額の1/2の負担が生じる当該保険料(税)について、原則、年金からの天引きとなる「特別徴収」を開始します。

	対象者	納付方法
特別徴収	<ul style="list-style-type: none"> ● 老齢年金、退職年金、遺族年金、障害年金を年額18万円以上受給されている方(介護保険料) ● 世帯主が年金を年額18万円以上かつ介護保険料と併せた保険料が当該年金の2分の1を超えない方(国民健康保険税) ● 年金を年額18万円以上かつ介護保険料とあわせた保険料が当該年金の2分の1を超えない方(後期高齢者医療保険料) 	受給されている年金から自動徴収されます
普通徴収	<ul style="list-style-type: none"> ● 年金を受給されていない方 ● 年金の受給額が年額18万円未満の方 ● 特別徴収の要件を満たしても、以下の条件に該当する方 ① 令和6年4月1日以降に65歳になられた場合(介護保険料) ② 令和6年7月1日以降に75歳到達または、65歳以上で一定の障がいをお持ちの場合(後期高齢者医療保険料) ③ 他の市町村から檜葉町へ転入された場合 ④ 年金の支払いが停止(一部停止)になった場合 など 	納付書でのお支払い または口座振替となります

不明な点等がございましたら、担当までお問い合わせください。

●お問い合わせ先/保健福祉課 ☎0240-23-6102 町民税務課 ☎0240-23-6101

第5回東大教室@檜葉 植物の教室:日本の植物分類学の父 牧野富太郎の生涯と業績を開催します



■内容/牧野富太郎(1862年-1957年)は、土佐(現在の高知県)生まれの植物学者で、日本に生える全ての植物に名前をつけ、図にしようという大志を抱いて上京し、数々の困難に遭いながらもその一生を植物に捧げました。今回の教室では、「日本の植物分類学の父」とも呼ばれる牧野富太郎の波瀾万丈の生涯と、氏の残した業績、および近年東京大学から見いだされた牧野富太郎関係の資料について解説します。

■講師/池田 博(東京大学総合研究博物館 准教授、植物分類学)

■日時/6月29日(土)13:30~15:00 ■会場/檜葉町コミュニティセンター 大会議室

※入場無料。生涯まなび課まで電話にてお申し込みください。

●お問い合わせ先/生涯まなび課 社会教育係 ☎0240-25-2492

6月の子育て情報

離乳食教室

檜葉町の離乳食教室は家庭で作ることを想定しています。おんぶをしながら、離乳食を作るので、おんぶひもをご持参ください。

- 対象者/生後4か月ごろ～1歳6か月頃のお子さんと保護者
- 日にち/6月14日(金)
- 受付時間/9:30～10:00
- 終了時間/12:30ごろ
- 会場/檜葉町コミュニティセンター 調理室
- 申し込み/6月12日(水)まで

乳幼児健康診査

対象のお子さんには通知を送りますので、ご確認ください。

- 対象者/(1歳6か月児健康診査)
令和4年9月～令和4年11月生まれ
- 日にち/6月19日(水)
- 受付時間/12:30～13:00
- 会場/あおぞらこども園
子育て支援センター
- 内容/身体測定、内科診察、お口の健診、栄養相談、保健指導

母子健康相談

妊娠期の心配・不安なこと、お子さんの成長・発達のこと、子育てのことなど、保健師に相談できます。

- 対象者/妊娠期～就学前までのお子さんと保護者
- 日にち/7月4日(木)
- 時間/10:00～12:00
- 会場/あおぞらこども園
子育て支援センター
- 申し込み/事前にこども課へご連絡ください。
- お問い合わせ先
こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515



おとなの健康教室のご案内

理学療法士から、体力向上・転倒予防の秘訣を学ぶチャンスです。

保健福祉会館の2階にあるトレーニングマシンを使って、「転ばない身体づくり」を始めませんか。

- 対象者
体力がちょっと心配になってきた方
「転ぶ」ことに不安のある方
※医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
※30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定員/各20名程度
- 日程

日にち	6月4日～8月20日の火曜日[全7回] 6月4日・18日 7月2日・16日・30日 8月6日・20日
時間	10:00～11:30 13:30～15:00

- 場所
檜葉町保健福祉会館 2階遊戯室
- 持ち物
運動しやすい服装・タオル・水分
(水筒またはペットボトル)
- 申込方法
保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。
(☎0240-23-6102)
※先着順にお申し込みを受け付けます。
- 注意事項
 - ・原則として、続けて参加して頂く教室です。
 - ・都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- その他
教室の前後で体力測定をおこない、取り組みの成果を確認します。
- お問い合わせ先
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

ならは健康スクールのご案内

今年も「ならは健康スクール」を開講します！
ステキな身体で9月の総合健診を迎えたいと思っている方、健康への第一歩を踏み出そうと考えている方、みんなで一緒に切磋琢磨しましょう。

- 対象者
体重がちょっと気になる方・ステキな身体で9月の総合健診を迎えたい方
※医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
※30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定員/25名程度
- 日程

日にち	6月13日～9月12日の木曜日[全12回] 6月13日・20日・27日 7月4日・11日・18日・25日 8月1日・8日・22日・29日 9月12日
時間	13:30～15:00

- 場所
檜葉ときわ苑
- 内容
ストレッチ・有酸素運動・理学療法士や管理栄養士による講話等
- 持ち物
運動しやすい服装・上履き・タオル・水分
(水筒またはペットボトル)
- 申込方法
6月12日(水)までに保健福祉課保健衛生係にご連絡ください(☎0240-23-6102)。
※先着順にお申し込みを受け付けます。
- 注意事項
 - ・原則として、12回続けて参加して頂く教室です。
 - ・都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
 - ・定員を超えたお申し込みがあった場合には、初めて参加される方を優先させていただきますのでご了承ください。
- その他
レッスンの前後でボディチェックをおこない、レッスンの成果を確認します。
- お問い合わせ先
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

土地の適正な管理をお願いします

土地を所有する方は、近隣の迷惑とならないよう草刈りや竹木の剪定をするなど、適正な管理をお願いします。

また、私有地より樹木や草がはみ出していると歩行者や自動車の通行に支障をきたすほか、電線と接触して火花が散るという事象も報告されています。

町では草刈機の貸し出しを行っていますので、ご希望の方はくらし安全対策課までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
くらし安全対策課 防災交通係・環境係
☎0240-23-6109

個別健康相談会のご案内

保健福祉会館とならは薬局を会場とした、個別健康相談会を開催します。

保健福祉会館では理学療法士・栄養士が、運動方法や食事に関する相談に応じるほか、檜葉薬局では医師による療養生活上のアドバイスを受けることができます。

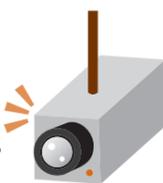
自分らしく過ごすためのコツを掴むチャンスです。

- 対象者
 - ・生活習慣病(健診結果)の改善方法を相談したい方
 - ・運動方法や食事について相談したい方
 - ・健康づくりに関心のある方

場所	保健福祉会館 遊戯室	ならは薬局 サロンスペース
内容	理学療法士・ 栄養士による 個別相談	医師・理学療法士・ 栄養士による個別 相談
日にち	6月26日・8月28日・ 10月23日・ 12月25日・2月26日	7月24日・9月25日・ 11月27日・ 1月22日・3月26日
時間	13:30～16:00	13:30～16:00

- 持ち物
 - ・健診結果や病院での検査結果、おくすり手帳
 - ・運動しやすい服装・タオル・水分
(水筒またはペットボトル)
- 申込方法
保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。
(☎0240-23-6102)
※混雑を防ぐため、完全予約制となっています。
- 注意事項
都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- お問い合わせ先
保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

家庭用防犯カメラ等の設置費用を補助します 【家庭用防犯カメラ等設置補助金】



町内の住宅に防犯カメラ等を新たに設置する方に対し、5万円を上限に購入費を補助します。

- 対象者/町内の住宅に現に居住し、当該住宅の所在地に住所を有する方
※町税の滞納等がある方は対象外となります
- 補助対象/・防犯カメラ、映像データのレコーダー、モニターなどの購入費
・人感センサーライト、センサーチャイム、防犯アラームなど家庭の防犯対策に資する設備の購入費
・上記防犯カメラ等の設置工事費
- 補助金額/補助対象経費の4分の3(1,000円未満切り捨て) 上限50,000円
- 申請手続き等/詳しくは町ホームページを参照ください。
※申請予定の方は、必ず購入前にくらし安全対策課までお問い合わせください。
- お問い合わせ先/くらし安全対策課 防災交通係 ☎0240-23-6109

6月の納税等

忘れずに納めましょう。



- 町県民税 普通徴収(1期) 納期限:7月1日(月)
- お問い合わせ先/町民税務課 ☎0240-23-6101
※口座振替の方は7月1日(月)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いします。

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

- 日時/6月12日(水)・6月26日(水)・7月10日(水) 13:30~15:00
- 会場/みんなの交流館 ならはCANvas



リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ行い、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

- 対象者/参加要件*を満たしている方 ※参加要件…医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。
- 定員/25名程度



日程・場所/	日にち	時間	場所
	6月 5日(水)	① 13:15~14:15	① みんなの交流館 ならはCANvas
	6月 19日(水)		
	7月 3日(水)	② 14:45~15:45	② 地域活動拠点「まごらっせ」

- 内 容/理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ
- 持 物/タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット(お持ちの方)
- 申込方法/保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申し込みを受け付けます。
- 注意事項/都合により日程・内容等が変更となる場合があります。
- お申し込み・お問い合わせ先/保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

6月・7月デュークスウォーキング教室の開催

6月・7月のデュークスウォーキング教室を次の日程で開催します。初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております!

- 講 師/五十嵐KAZUKO氏 (デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)
- 日時・会場/①6月 8日(土)13:30~15:00 ならはスカイアリーナ ②7月20日(土)13:30~15:00 檜葉中学校武道館
- 持 物/上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル
- お申し込み・お問い合わせ先 保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102



☆ふらっと ~ながら~☆

~檜葉町地域学校協働センター 家庭教育支援サロン~

4月よりあおぞらこども園 支援センターで 毎週火曜日に開催しています。

何かをしながら(お茶を飲みながら等)、ホッと一息つける場所です。子育てや孫育てについて、その他生活に関することなど一緒にお話しませんか?



ふらっと寄って頂ける様に子育て経験や保健師経験があるスタッフみんなでおまちしています!

☆場 所/あおぞらこども園 子育て支援センター

☆日にち/毎週 火曜日 (6月は4日・11日・18日・25日)

☆時 間/10:00~15:00 (25日のみ16:30まで開催)

☆対 象/妊婦さん~子育て中の保護者の方・祖父母の方 ☺

☆申込み/なし

- お問い合わせ先/こども課 ☎0240-23-5515 地域学校協働センター ☎070-3798-5557

児童手当現況届等の提出について

1 現況届の提出が原則「不要」になります

現況届は、毎年6月1日の状況を把握し(前年の所得、児童の養育状況)、6月分以降の児童手当等の支給を審査するものです。これまでは、5月分以前から児童手当を支給している方へ、現況届の提出を求めていましたが、令和4年6月以降は現況届の提出は原則不要となります。



ただし、現況届の届け出が必要な方は個別に通知していますので、内容を確認し、6月28日(金)まで提出ください。

2 変更の届出が必要になります

下記の事項が生じた場合には、檜葉町こども課までお問い合わせください。

- ①住民票の住所が檜葉町以外にある方(児童・配偶者)の住所又は氏名が変わったとき
- ②3歳未満の児童がいる世帯の中で、児童手当受給者の加入する公的年金が変わったとき
- ③檜葉町以外に住民票のある方と婚姻もしくは離婚等をしたとき

●お問い合わせ先/こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

檜葉町権利擁護支援センターについて

高齢化が進み、独居世帯の増加など様々な状況がある中で、「認知機能の低下等による将来への不安」や家族介護者等の「自分に何かあった時に家族の支援をどうするか」など、必要な時に必要な権利を活用し、ご自身の権利を護り安心した暮らしができるよう、檜葉町では、令和2年10月1日より「檜葉町権利擁護支援センター事業」をスタートしております。



当事業は双葉地方権利擁護支援センター8色と連携して行い、対象の方に必要な権利擁護支援が届けられるよう取り組んでいきます。ぜひご不安な事などがありましたらお気軽にご相談ください。相談は無料です。

●お問い合わせ先/保健福祉課 ☎0240-23-6102

檜葉町地域包括支援センター ☎0240-25-4155

(一社)双葉地方権利擁護支援センター8色 ☎0240-23-7222

令和7年度檜葉町職員採用候補者試験について

- ①試験職種及び採用予定人員 行政職 大学卒程度 若干名 幼稚園教諭 資格免許職 若干名
- ②受験資格 行政職 平成5年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者(学歴は問いません)。 幼稚園教諭 平成元年4月2日以降に生まれた者(学歴は問いません)。 幼稚園教諭免許(一種又は二種)かつ保育士資格を有する者又は令和7年3月までに取得見込みの者。



- ③試験日 第1次試験(筆記試験) 7月14日(日) 会場: 県立福島西高等学校 第2次試験(面接試験) 9月~10月頃を予定 会場: 檜葉町役場

- ④受付期間 5月8日(水)から6月14日(金)まで ※受付期間が延長になりました。 申し込み方法や実施要項につきましては、町ホームページをご覧ください。
- お問い合わせ先/総務課 行政係 ☎0240-23-6100



福島第一原発の燃料デブリ取り出し工法の説明会開催について

原子力損害賠償・廃炉等支援機構では、福島第一原発の廃炉で最大の難関とされる「燃料デブリ」の本格的な取り出しに向け、その工法について専門的見地から検討し、令和6年3月に報告書を公表しました。その内容について分かりやすくお伝えするとともに、廃炉に関する皆様のさまざまな疑問にお答えする説明会を、檜葉町ほか複数力所で開催します。

開催日時	場所	会場
6月22日 土 10:30~12:00	檜葉町	みんなの交流館 ならはCANvas(多目的室) 檜葉町大字北田字中満260



- 他会場の開催日時や申し込み方法などは、上記QRコードの機構HP(<https://www.ndf.go.jp/>)をご確認ください。
- 福島第一原発の廃炉の今後について、皆様と一緒に考えていきたいと思っております。
- お問い合わせ先/原子力損害賠償・廃炉等支援機構 ☎03-5545-7103(担当:金内)

おめでとうございます(敬称略)

氏名	保護者名	行政区
ふるいち 古市 清叶	翔伍・友美	上小埜
はが 芳賀 愛	祐哉・瞳	山田岡

(広報ならは5月号掲載以降にお生まれになられた方)

お悔やみ申し上げます(敬称略)

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
渡邊 セキ	105	波倉	松本 フサ	95	前原
松本 ツル	94	北田			

(広報ならは5月号掲載以降亡くなられた方)

町で実施した自家消費食品等の放射能簡易検査結果

令和6年4月分の自家消費食品等放射能簡易測定所で実施した食品等の放射能検査結果となります。

食品種別	4月分 検体数	測定物(基準値超数/検体数) 最小値~最大値(Bq/kg)					
		簡易水道水(0/4) ND					
水類	4						
山菜類	14	ワラビ(0/1) ND	たらの芽(1/2) 44.46~352.29	ゼンマイ(8/8) 193.54~3,433.96	コシアブラ(0/1) 82.39	シドケ(0/1) 14.20	フキ(0/1) ND
果実類	0						
野菜類	0						
鳥獣	0						
その他	0						
合計	18						

※区分は県の区分に従いました。色字は検査した食品のうち国の基準を超えた検体数です。
 ※国の基準(平成24年4月1日施行)は、一般食品で1キログラムあたり100ベクレル、飲料水で10ベクレル、牛乳や乳児用食品は、50ベクレルです。
 ※依頼された検査品の最小値と最大値を記載しています。
 ※「ND」は「Not Detected」の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。
 ※従来の詳細な測定値の表は、ホームページで随時公開しています。

●お問い合わせ先/農林水産課 ☎0240-23-6104

檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果(5月実施分)

- 調査期間 令和6年5月10日(金)
- 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ(空間放射線量率測定用サーベイメータ)を使用
- 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定(くらし安全対策課職員が実施)。
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載(県指定測定方法に基づき実施)。

4 測定結果

測定箇所		測定値(μSv/h)		測定箇所		測定値(μSv/h)	
		今月測定値				今月測定値	
		地上1.0m	地上1.0cm			地上1.0m	地上1.0cm
下井出地区集会所	(駐車場)	0.11	0.11	檜葉小学校	(校門)	0.07	0.06
しおかぜ荘	(玄関前)	0.10	0.10	下小堀地区集会所	(駐車場)	0.09	0.09
天神岬スポーツ公園内	(オートキャンプ場)	0.08	0.08	佐野地区集会所	(駐車場)	0.09	0.09
天神岬スポーツ公園内	(芝生)	0.05	0.05	後沢地区集会所	(駐車場)	0.09	0.09
こども園	(園門)	0.12	0.13	名古屋地区集会所	(駐車場)	0.09	0.10
北田地区集会所	(駐車場)	0.10	0.10	大坂地区集会所	(駐車場)	0.08	0.08
木戸川漁協	(玄関前)	0.08	0.07	女平地区集会所	(駐車場)	0.09	0.10
前原地区集会所	(駐車場)	0.06	0.07	木戸ダム	(中央公園駐車場)	0.08	0.09
山田浜地区集会所	(駐車場)	0.09	0.08	乙次郎地区集会所	(駐車場)	0.09	0.09
山田岡地区集会所	(駐車場)	0.10	0.10	上小堀地区集会所	(駐車場)	0.09	0.09
木戸駅	(入口前)	0.07	0.08				

※全測定結果は、ホームページから閲覧することができます。
 ※4月、5月実施分について、最大の測定値となった箇所は下記の通りとなります。
 ▶地上1m:塩貝の大力ヤ(駐車場) 0.17μSv/h ▶地上1cm:塩貝の大力ヤ(駐車場) 0.22μSv/h
 ※平成29年5月調査より、測定箇所を概ね北部と南部に分けて2か月に1度の測定に変更しました。奇数月は南部の測定結果を掲載します。
 ※令和元年5月より大坂地区集会所の測定点を新しい集会所に変更しました。
 ※令和元年9月より前原地区集会所の測定点を新しい集会所に変更しました。

●お問い合わせ先/くらし安全対策課 放射線対策係 ☎0240-23-6109

檜葉町内居住者集計表(令和6年4月30日現在)

【住民基本台帳人口】

世帯数	男	女	人口(外国人含む)
3,178	3,373	3,112	6,485

【町内居住者】

行政区	世帯数	人数	行政区	世帯数	人数
上井出	282	516	上小堀	99	214
下井出	322	422	下小堀	229	542
北田	393	795	山田岡	312	568
大谷	142	249	前原	60	112
松館	44	104	山田浜	42	87
上繁岡	60	115	女平	14	27
繁岡	95	153	大坂	12	26
下繁岡	84	191	小計	768	1,576
波倉	26	48	合計	2,379	4,427
営団	161	255			
乙次郎	2	3			
小計	1,611	2,851	町内居住率	74.86%	68.27%

【町内居住者年代別集計表】

年齢	人数	年齢	人数
0~4歳	148	60~64歳	349
5~9歳	134	65~69歳	387
10~14歳	114	70~74歳	370
15~19歳	142	75~79歳	275
20~24歳	240	80~84歳	224
25~29歳	267	85~89歳	182
30~34歳	222	90~94歳	89
35~39歳	206	95~99歳	40
40~44歳	225	100~104歳	7
45~49歳	266	合計	4,427
50~54歳	254		
55~59歳	286		

檜葉町内居住者について
 ① 町内居住者数/当月末の町内に居住する者の数。
 ② 町内居住率 / 当月末の住民基本台帳人口に対する町内居住者数の割合を町内居住率とする。

町内居住率(%) = $\frac{\text{町内居住者数}}{\text{住民基本台帳人口(月末)}}$

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

採水場所	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
■採水場所: 小山浄水場	ND	ND	ND
■水 源: 木戸川(ダム放流水)			
■採水年月日: 令和6年4月1日~30日			
■採水場所: 北林配水池	ND	ND	ND
■水 源: 寺下・中川原水源池(浅井戸・伏流水)			
■採水年月日: 令和6年4月1日~30日			

測定機関: 双葉地方水道企業団
 分析装置: ゲルマニウム半導体検出器 / 検査頻度: 毎日
 測定方法: 水道水等の放射能測定マニュアル(厚生労働省)

《参考》検査日現在の目標値 (単位: Bq/kg)

	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	-	10	10

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

檜葉町 令和6年度 双葉地方水道企業団 水道修理事業業者表 (令和6年6月~令和7年3月)

指定給水事業者名	令和6年								令和7年		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
草野建設株式会社 0240-25-3121	1日~2日 24日~30日	1日~7日 29日~31日	1日~4日 26日~31日	1日 23日~29日	21日~27日	18日~24日	16日~22日	1日 6日~12日	3日~9日	3日~9日 31日	
映彩輝 0240-25-2585	3日~9日	8日~14日	5日~11日	2日~8日 30日	1日~6日 28日~31日	1日~3日 25日~30日	1日 23日~29日	2日 13日~19日	10日~16日	10日~16日	
(有)吉田設備 090-3982-3422	10日~16日	15日~21日	12日~18日	9日~15日	7日~13日	4日~10日	2日~8日 30日	3日 20日~26日	17日~23日	17日~23日	
(有)村井設備 0246-38-6855	17日~23日	22日~28日	19日~25日	16日~22日	14日~20日	11日~17日	9日~15日 31日	4日~5日 27日~31日	1日~2日 24日~28日	1日~2日 24日~30日	

譲渡・売買が可能な町内産農産物

現在福島県では、放射能検査を行い安全な農産物が流通・消費される体制を整えています。年度毎に町内において1品目あたり1検体以上、県の放射能検査を実施する必要があります。下の表は、令和6年4月1日から5月1日までに県で行われた、検査結果です。
 この表に、含まれない農産物の譲渡・売買はできません。(野生に自生する物も含まれます)

【譲渡・売買が可能な農作物】 (令和6年5月1日現在)

野菜	アスパラガス	オータムポエム	キャベツ	こまつな	スナップエンドウ	ニラ	ねぎ	葉大根	葉玉ねぎ	ビタミン菜
根菜・芋類	エシャロット	かぶ	ごぼう	大根	ながいも	にんじん	はつか大根			

※栽培は肥培管理されているもので、山取り(野生)のをのぞきます。
 上の表に含まれない農産物等を譲渡・売買したい場合は、まず農業普及所に問い合わせ、県の放射能検査を受けてください。
 ●お問い合わせ先/福島県双葉農業普及所 ☎0240-23-6474 農林水産課 ☎0240-23-6104



こどもたちの

新学期生活!!



榎葉中学校

令和6年度Naiy's^{ナリーズ}始動

平成30年度から榎葉中学校の生徒が運営している模擬会社「Naiy's」の令和6年度事業が始まりました。

「Naiy's」は中学校のキャリア教育の一環として、模擬会社を自分たちで運営・商品開発・販売をし、社会に出てからも自分たちで考え、切り抜く力を身に付けてもらうことを目的としています。

今年度も慶應義塾大学研究員の大江貴志さんから、榎葉町の魅力をどう発信するかや今の企業は社会にどのような貢献ができるか、それを踏まえてどのような商品を開発すべきかなどについて講義が行われました。

今後は、開発した商品を町内だけでなく、東京での販売活動も予定しています。



榎葉小学校

春の陽気を感じて遠足

4月26日、全学年合同で春の遠足を実施しました（※2年生は学年閉鎖のため欠席）。

小学生はこの日を待ちに待った様子で、出発前からワクワクしている気持ち伝わってきました。

当日は春のぽかぽか陽気を感じられる暖かい日で、天神岬スポーツ公園に到着し、自分たちのグループのレジャーシートを広げて荷物を置くと、学年の枠をこえてみんなでドッジボールや鬼ごっこ、フリスビーなどを行い、仲良く楽しんでいました。



田植えに挑戦

5月8日、小学5年生が北田地区の田んぼで田植え体験を行いました。

この田植え体験は農業学習の一環として、榎葉町の特産品の一つでもあるお米をつくるまでの工程などを学んでもらおうと実施されました。

当日は、農家の鈴木恒男さんから手植えの差し方や苗同士の間隔、田んぼの中での歩き方などのコツを教えてもらい、泥だらけになりながら、農業の大変さを学んできました。



[令和7年1月に榎葉町へ]

福島県立ふたば支援学校

遠足でさつまいもの苗植え

5月8日、福島県立ふたば支援学校の子どもたちが上繋岡地区でさつまいもの苗植えを行いました。

昨年はいわき市平の校舎内でさつまいもの苗植えを行いましたでしたが今回は、(株)福島しろはとファーム様の協力のもと、令和7年1月に移転先である榎葉町で実施することになりました。

小学部1〜6年生の9人は苗の挿し方をしっかりと教えてもらい、「おいしくなあれ!」と声をかけながら210本もの苗を植えていきました。





3rd



今年はSDGsと熱中症予防、
脳の健康について
『見て』『聞いて』『味わう』
みんなが楽しめる環境イベントです。

日時 令和6年7月6日(土) 13:00~12:30開場
会場 檜葉町コミュニティセンター

- **ステージ**
 - トークセッション
『熱中症から身を守れ ~熱中症と脳年齢~』
- **体験ブース**
 - 表情から読み取る「脳の健康状態測定」
 - 手回し発電機で鉄道模型を走らせよう!
- **出 店**
 - 町内農家さんによる新鮮夏野菜の販売
 - おからを使ったお菓子とお茶

ならはっ子がエコたい肥で育てた野菜で
熱中症を撃退!!



給食の生ごみから作ったエコたい肥を使った土づくりから野菜の収穫までの成果発表や、食生活改善推進員さんとのコラボで、収穫した夏野菜を使った「ひんやりメニュー」をふるまいます。

主催 / 檜葉町
お問い合わせ先 / 暮らし安全対策課 ☎0240-23-6109

6月 生まれ

1歳 おめでとう!

[10か月健診の際にお写真をお撮りします]

まつもとちはや
松本千颯くん

檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場			防災無線
● 総務課 0240-23-6100	● 土地改良区 0240-23-6137	● こども課 0240-23-5515	防災無線の内容を電話で確認できます。 0240-25-5805 0240-25-5806
● 町民税務課 0240-23-6101	● 産業創生課 0240-23-6105	● 生涯まなび課 0240-25-2492	
● 保健福祉課 0240-23-6102	● 建設課 0240-23-6106	● コミュニティセンター 0240-25-4701	
● 政策企画課 0240-23-6103	● 暮らし安全対策課 0240-23-6109	● あおぞらこども園 (子育て支援センター) 0240-26-0808	
● (DX推進室含む)	● 出納室 0240-23-6131		
● 農林水産課 0240-23-6104	● 議会事務局 0240-23-6132		
● (農業委員会含む)			

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】

檜葉町をちょっとのぞいてみませんか?
檜葉町公式SNS

ホームページ X (旧Twitter) Facebook Instagram LINE YouTube あおぞらこども園 Instagram